

## 業界最多 16 チャンネルを搭載した高機能 I0-Link マスタを発売 ～3種の I0-Link 対応センサも同時発売～

オプテックス・エフェー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：中島達也）は、CC-Link IE FieldとCC-Link IE TSNに対応した高機能I0-Linkマスタ「UR-MS16DT」を11月中旬に発売します。同時に3種類のI0-Link対応センサも発売します。

### <UR-MS16DTの特長>

- ・NPN/PNP機器の混在接続を一台で実現 <業界初※>

NPN/PNP入出力のデバイス機器を当機上で混在して接続可能（業界初※）。チャンネルごとに、入力/出力/NPN/PNP/I0-Linkを自由に割り付けることができます。

- ・16チャンネル搭載 <業界最多※>

業界初※となるFPGAによるI0-Link通信処理により、業界最多※16チャンネルを実現。当機一台あたり16台のデバイス機器との接続が行え、コスト・スペースの削減に貢献します。

- ・最小サイクルタイム0.3msを実現<業界最速※>

I0-Link最小サイクルタイムは、業界最速※の0.3msと高速応答を実現しました。

- ・現場での使いやすさを重視

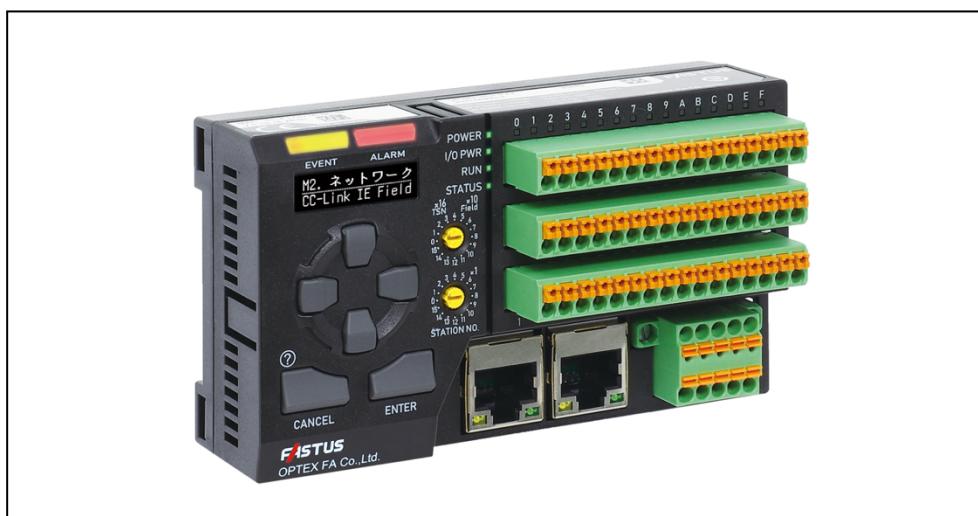
操作面には10言語表示に対応する有機ELディスプレイ、操作ボタン、イベント/アラーム表示灯を搭載。PCやHMIを使用せずに当機上でデバイス機器のパラメータ、メンテナンス、エラー情報などの設定確認・変更が可能です。しかもW110×D31.4×H63mmとコンパクトな機体を実現しました。

標準価格は98,000円(税別)です。またI0-Link対応のセンサとして、光電センサZ4シリーズ、レーザ距離センサTOF-DL250GC、ファイバセンサや変位センサのゲートウェイとなるUC2-IOLシリーズといった3種類のI0-Linkセンサを同時発売いたします。

今後はEthernet/IP、EtherCAT、PROFINET、Ethernet/TCPの各種フィールドネットワークに対応する製品も発売予定です。

※I0-Linkマスタにおいて。2020年9月当社調べ

### ■製品外観



## 【IO-Linkとは】

IO-Linkはセンサやアクチュエータを、デジタル信号で上位のネットワークに接続する技術で、センサレベルで生産現場の各種データ交換が行えるようになり、予知保全などに活用できます。IO-Linkマスタは制御機器であるPLCとIO-Linkデバイスの間で通信を行う機能を持つ製品です。IO-Linkで取得できるセンサは、ON/OFF信号に加えて受光量や距離などのプロセスデータ、パラメータや型式などのデバイスデータ、メンテナンスマッセージなどのイベントデータが上げられます。

### ■同時発売の IO-Link 対応センサ

光電センサ Z4 シリーズ レーザ距離センサ TOF-DL250GC IO-Link ゲートウェイ UC2-IOL シリーズ



■販売数目標（年間）：2000台

■主要販売先：自動車業界、半導体・電子部品業界、医薬品業界、機械業界など

### ■会社概要

#### オプテックス・エフエー株式会社

商号 : オプテックス・エフエー株式会社

所在地 : 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9号館

設立 : 2002年1月7日

代表取締役 : 中島 達也

資本金 : 385,000千円 (2019年12月31日)

事業内容 : ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等

売上高 : 71億41百万円 (連結) (2019年12月期)

従業員数 : 234名 (連結) (2019年12月31日現在)

---

### 【本件に関するお問合せ先】

#### オプテックス・エフエー株式会社

販売促進室 石谷 高宏 (E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2921

URL: <https://www.optex-fa.jp>